

## osCommerceのインストール方法

osCommerce は世界で数千のオンラインショップで利用されている有名ショッピングカートです。オープンソースソフトウェアのためソフトウェアライセンスは無料でご使用頂けます。

osCommerce を利用することで、高機能で非常に使いやすいオンラインショップの構築や、在庫管理、配送管理、SSL 対応等のショップ運用が簡単に実現できます。

osCommerce は GPL ライセンス(GNU 一般公有使用許諾)のもとに公開されています。

<http://www.gnu.org/japan/gpl-2j-plain.txt>

### 1. データベースの準備

osCommerce を使うには、MySQL が必要です。

ユーザー専用ページにログインをし、メニュー「ホームページ管理」ページの「DB マネージャー利用」ボタンをクリックし、データベースを作成して下さい。

### 2. osCommerce のダウンロード

osCommerce の本体をダウンロードし、FTP にてサーバーにアップロードします。

ダウンロードページ(<http://sourceforge.jp/projects/tep-j/>)へアクセスして最新リリース情報欄から「oscommerce-2.2ms1j-rgoff」の「Download」をクリックします。

最新リリース情報				
パッケージ	バージョン	リリース日	リリースメモ / 変更履歴	ダウンロード
customize	kuroneko_at_payment_for_ms1j	2005-07-11 11:04	 / 	<a href="#">Download</a>
oscommerce-2.2ms1j	oscommerce-2.2ms1j	2004-07-01 12:00	 / 	<a href="#">Download</a>
oscommerce-2.2ms1j-rgoff	oscommerce-2.2ms1j-rgoff	2003-07-16 13:29	 / 	<a href="#">Download</a>
tep-j	tep_castalog-japanese	2002-12-30 20:15	 / 	<a href="#">Download</a>

[全リリース物件の表示]

次に、「oscommerce-2.2ms1j-R5-rgoff.tar.gz」をクリックして最新版をダウンロードします。

[2005/11/1 現在]

oscommerce-2.2ms1j					
oscommerce-2.2ms1j - [リリースメモ / 変更履歴]					
<a href="#">oscommerce-2.2ms1j-R1.tar.gz</a>	982.3 KB	776	2003-06-03 15:06	a4acd5009bd400503437bee93008a9b	
<a href="#">oscommerce-2.2ms1j-R2.tar.gz</a>	983.2 KB	304	2003-06-09 14:48	b2df5c41b9267cd205b52f910589a5e0	
<a href="#">oscommerce-2.2ms1j-R3a.tar.gz</a>	983.2 KB	1341	2003-07-11 10:18	a7c6e6678dfc380c9e59d0ef464742a6	
<a href="#">oscommerce-2.2ms1j-R4.tar.gz</a>	986.9 KB	593	2003-09-06 20:41	5ca19f141b4324801cd9c7de49593e4b	
<a href="#">oscommerce-2.2ms1j-R5.tar.gz</a>	986.9 KB	7545	2003-09-23 09:59	5764e65a9307d9075655beda1f943943	
<a href="#">oscommerce-2.2ms1j-R6a.tar.gz</a>	996.3 KB	38602	2004-07-01 16:40	22cb10d096b2936ca99cad7697c9e861	
update_ms1j - [リリースメモ / 変更履歴]					
<a href="#">update_ms1j_R3.tar.gz</a>	20.1 KB	110	2003-05-29 09:58	e58040b1ccc722a04c7c80bb430a1b84	
<a href="#">update_ms1j_R4.tar.gz</a>	20.6 KB	262	2003-06-09 14:45	8abbc7fb2b580873a29d8fed53bcd0e7	

ダウンロード後下記のようなファイルがありますので、ファイルを解凍して下さい。

oscommerce-2.2ms1j-R5-rgoff.tar.gz

解凍ソフトは、GZIP 形式・TAR 形式の解凍に対応したソフトをご利用ください。  
解凍ソフトをお持ちでない場合は下記サイトよりインストールを行って下さい。

#### Lhaplus

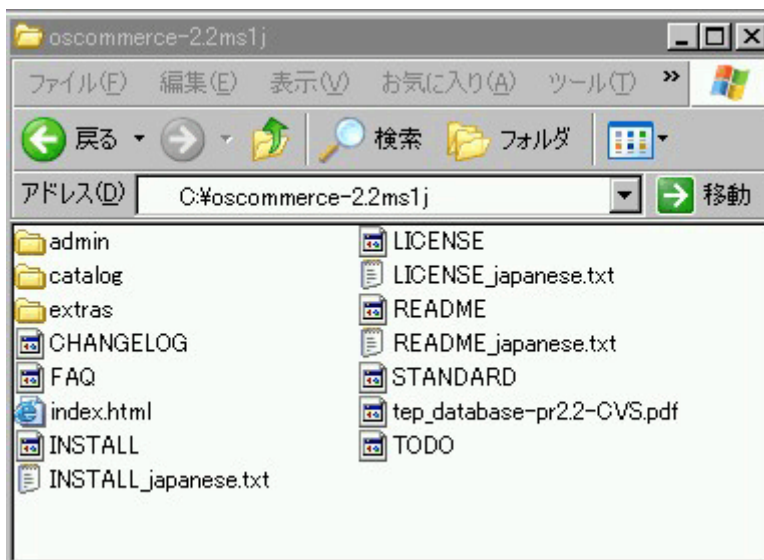
<http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se169348.html>

#### Lhaca デラックス版

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/util/se166893.html>

解凍して作成された「oscommerce-2.2ms1j」内は下記のとおりです。

osCommerce 2.2 MS1 日本語版 R6a(2004/07/01)にルミーズ決済モジュール  
(カード決済/コンビニ決済)が標準でバンドルされました。  
モジュールのインストールをすることなく、ルミーズをご利用いただくことが可能です。



以上で osCommerce の入手と解凍作業は完了です。

### 3.osCommerce のアップロード

解凍したファイルを osCommerce を使いたい場所、**/public\_html** というフォルダ以下に FTP にてアップロードします。  
アップロード先は必ず **/public\_html** 以下へアップロードして下さい。

サーバに接続できましたら、osCommerce 管理画面のデータファイルをアップロードする先のディレクトリを作成します。

例えば、「http://ssl.bfit.jp/ お客様 ID/shop/」の中に osCommerce を設置したい場合、下記図のように「/public\_html」ディレクトリ内に「shop」ディレクトリを作成します。

「http://ssl.bfit.jp/ お客様 ID/」直下に osCommerce を設置したい場合、ディレクトリを用意する必要はありません。

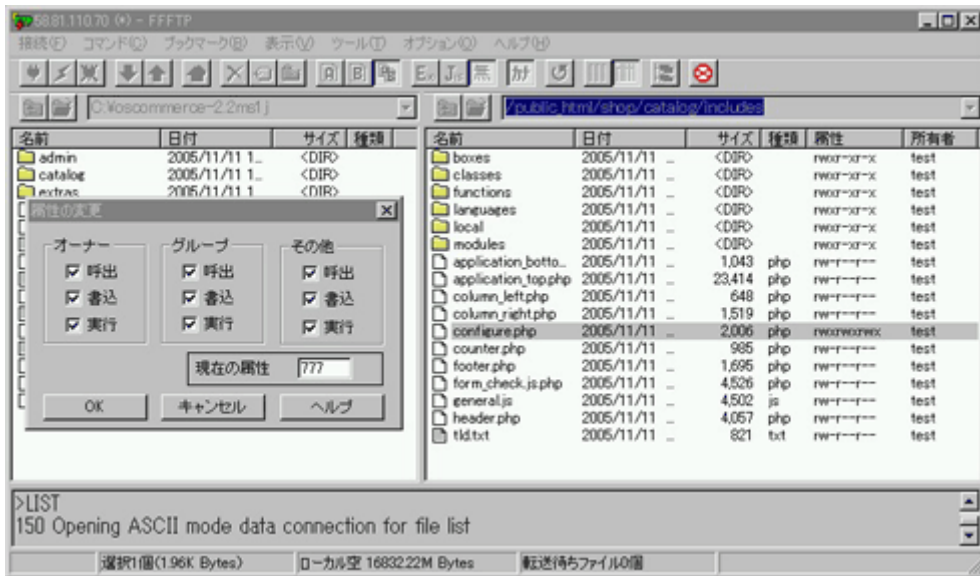


サーバ側の「shop」というフォルダをマウスでダブルクリックして、先ほど解凍したファイルの中身をすべてこの中へアップロードして下さい。



次にファイルのアクセス権(パーミッション)を変更して下さい。

ファイル名	パーミッション
/public_html/shop/catalog/includes/configure.php	777
/public_html/shop/admin/includes/configure.php	777



以上でサーバへのアップロード作業は完了です。

#### 4.osCommerce のインストール

以下の URL へアクセスして下さい。  
するとインストールウィザードが開始されます。

<http://ssl.bfit.jp/ お客様 ID/shop/catalog/install/>

New Install をクリックしてください。



データベースサーバに関する設定を行います。

- 「1. インストールのためのオプション設定」
- 「2. ウェブ・サーバに関する情報入力」部分の設定は、システムが自動取得を行いますのでここでは特に変更しないで下さい。

1. インストールのためのオプションを設定してください:

**カタログ・データベースのインポート**  
テーブルやサンプル・データなどのカタログ・データベース構造をインポートします。

**自動設定**  
ここで指定したウェブ・サーバとデータベース・サーバに関する情報を、カタログ・ページおよび管理ツールの環境設定ファイルに自動的に保存します。

2. ウェブ・サーバに関する情報を入力してください:

**ウェブ・サーバのルート・ディレクトリ**  
  
あなたのウェブ・ページが置かれるディレクトリ。通常は /home/myname/public\_html などになります。

**カタログ・ディレクトリ**  
  
osCommerce のカタログ・モジュールが格納されているディレクトリ。通常は /catalog/。

**管理ツール・ディレクトリ**  
  
osCommerce の管理ツールが格納されているディレクトリ。通常は /admin/。

**WWW カatalog・ディレクトリ**  
  
osCommerce のカタログ・モジュールが格納されている仮想ディレクトリ。通常は /catalog/。

**WWW 管理ツール・ディレクトリ**  
  
osCommerce の管理ツールが格納されている仮想ディレクトリ。通常は /admin/。

- 「3. データベース・サーバに関する情報入力」部分には、下記の値を入力します。

### 3. データベース・サーバに関する情報を入力してください:

#### データベース・サーバ

データベース・サーバは *db1.myserver.com* のようなホスト名や、*192.168.0.1* のような IP アドレスで指定することができます。

#### ユーザ名

ユーザ名はデータベース・サーバへの接続に使用されるアカウントです。例えば *mysql\_10* など。

注意:「カタログ・データベースのインポート」を上で選択している場合は、この接続アカウントには Create および Drop 権限が必要です。

#### パスワード

パスワードはユーザ名とともにデータベース・ユーザのアカウント情報として使用されます。

#### データベース

カタログ・データを格納するデータベースの名前を指定します。例えば *catalog*

#### データベースサーバ

使用するデータベースサーバの名前は「localhost」と入力してください。

#### ユーザ名

データベースに接続する為のあなたが使用できるユーザ名を書きます。  
あなたの「ユーザID」を入力してください。

#### パスワード

データベースに接続する為のあなたが使用できるユーザー名用のパスワードを書きます。  
あなたの「パスワード」を入力してください。

#### データベース

osCommerce で使う為のデータベースの名前を入力します。  
あなたの「ユーザID」を入力してください。

設定が終わりましたら「Continue」ボタンをクリックし次に進みます。

osCommerce

osC:// Installation サポートサイト

ナビゲーション

- ようこそ
- インストール
- アップグレード

osCommerce  
オープンソース・Eコマース・ソリューション

新規インストール

Step 1: データベース・インポート

データベースへの接続テストが成功しました。

次のインストール・プロセスに進んで、データベースのインポート処理を実行してください。

この処理は決して中断しないでください。もし中断してしまうと、データベースの内容が壊れてしまいます。

インポートするファイルの置かれている場所と名  
前: /home/member/test/public\_html/shop/catalog/install/oscommerce.sql.

Friday, 11th November, 2005

Copyright © 2002 osCommerce : Harald Ponce de Leon

データベースへの接続テストの成功が確認されましたら  
「Continue」ボタンをクリックして次に進みます。



データベースへのインポートの成功が確認されましたら「Continue」ボタンをクリックして次に進みます。



「セッション情報をデータベースに保存する」にチェックを入れます。

持続的な接続を使用する  
持続的なデータベース接続を可能にします。共有サーバを使用している場合は、オフにしてください

セッション情報をファイルに保存する  
 セッション情報をデータベースに保存する  
PHPセッション情報の保存先を指定してください。

osCommerce の設定を確認します。  
設定内容に問題がなければ、「Continue」ボタンをクリックし次に進みます。

「持続的な接続を使用する」の選択項目へはチェックを入れないで下さい。



設定ファイルの書き込みが成功したことのメッセージが表示されましたらインストールは完了です。

#### カタログ画面へのアクセス

「Catalog」ボタンをクリックするとカタログ画面にアクセスすることができます。

「Administration Tool」ボタンをクリックすると管理画面にアクセスすることができます。

#### 管理画面へのアクセス

「Administration Tool」ボタンをクリックすると管理画面にアクセスすることができます。

## 5.最後に

第三者によるインストール作業やファイルの編集を行わせないために、インストール後は下記の作業を行ってください。

管理画面の初回時のログイン方法は下記アカウントでログインして下さい。

**ユーザ名** : 「admin」 **パスワード**: 「admin」

ログインを確認後、アカウント名とパスワードを変更して下さい。

次に FTP で再度サーバへ接続してセキュリティ上の危険を回避するため下記の2つの作業を行って下さい。

インストールディレクトリ「/catalog/install」の削除

「catalog/includes/configure.php」と「admin/includes/configure.php」の設定ファイルのパーミッションを「444」に変更して下さい。

以上で osCommerce のインストールはすべて完了しました。

弊社では osCommerce のご利用に関するサポートは行っておりませんのでご了承下さい。  
なお、osCommerce のご利用につきましては書籍やその他解説 Web サイトやをご参考下さい。

#### osCommerce 日本語サポートドキュメント

<http://www.bitscope.co.jp/tep>

#### サポートリンク集

<http://www.os-commerce.jp/>